

(証券コード : 6594)
http://www.nidec.com

2017年3月期 第1四半期

決算説明会



Nidec[®]
All for dreams.

日本電産株式会社

2016年7月22日

－ 注意事項 －

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。これらの要素やリスクについては当社の継続開示及び適時開示等の記載をご覧ください。

表紙の写真は、ロシア最大の石油輸送会社の1社であるTRANSNEFT社が運営する約8万キロに亘る石油・ガスパイプラインです。産業ソリューション事業を手掛ける当社子会社Nidec ASI S.p.A.が、Russian Electric Motors (以下、REM社)より総額125万ユーロの新規取引を受注し、契約を締結しました。REM社は、TRANSNEFT社と、ロシア最大のパイプラインバルブ・継手メーカーであるKONAR社のJV企業です。

Nidec All for dreams.

2

■連結決算業績（IFRS適用）[※]



（百万円）	15年度 第1四半期	16年度 第1四半期	前年比	16年度 通期見込
売上高	285,041	276,206	-3.1%	1,250,000
営業利益	29,859	31,540	+5.6%	130,000
営業利益率	10.5%	11.4%	-	10.4%
税引前利益	31,591	29,103	-7.9%	130,000
純利益	23,251	22,041	-5.2%	98,000
一株利益（円）	78.79	74.31	-5.7%	330.41
対米ドル為替レート				
平均…	121.36円	108.14円	-10.9%	105.00円
期末…	122.45円	102.91円	-16.0%	(2Q以降想定レート)

為替感応度：1円あたり米ドルは売上高70.0億円、営業利益11.0億円、ユーロは売上高11.0億円、営業利益3.0億円（全てFY16通期ベース）。

※当社は、2016年度の第1四半期から連結財務諸表に国際会計基準（IFRS）を適用しております。

3

■第1四半期決算ハイライト



- 当社グループは当第1四半期連結累計期間より、従来の米国会計基準に替えて**国際会計基準（IFRS）を適用**。
- 連結売上高は前年同期比3%減収も、**営業利益は同6%増益**となり15年度3Q実績を超え、**四半期の過去最高を更新**。
- 製品グループでは、ビジネスポートフォリオ転換の推進役である「**車載及び家電・商業・産業用**」での**利益率の改善が継続**。

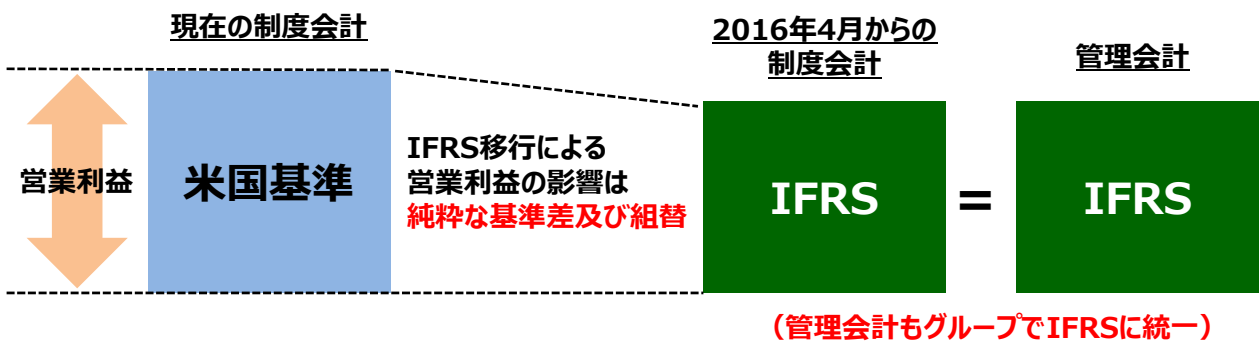
4

IFRSへ移行



IFRS導入の目的

世界企業として、グローバル・スタンダードに準拠したグループ全体の経営管理、並びに情報開示をより一層充実させるため。



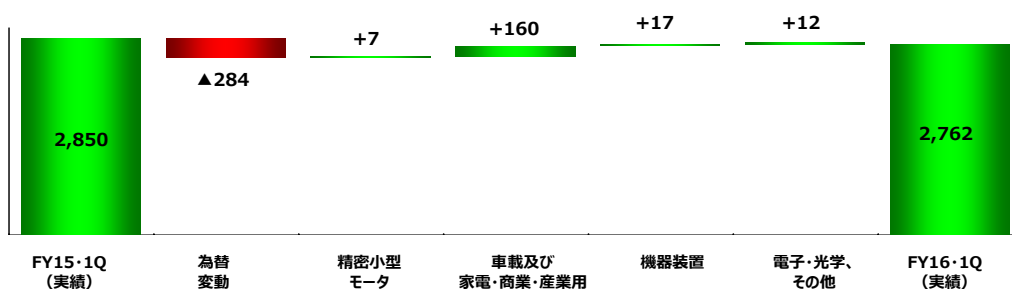
5

16年度1Q業績の前年同期比増減分析 (IFRS適用)



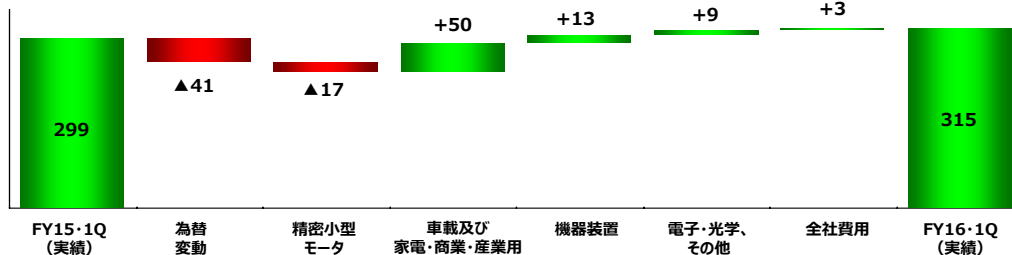
【売上高】

(億円)



【営業利益】

(億円)



6

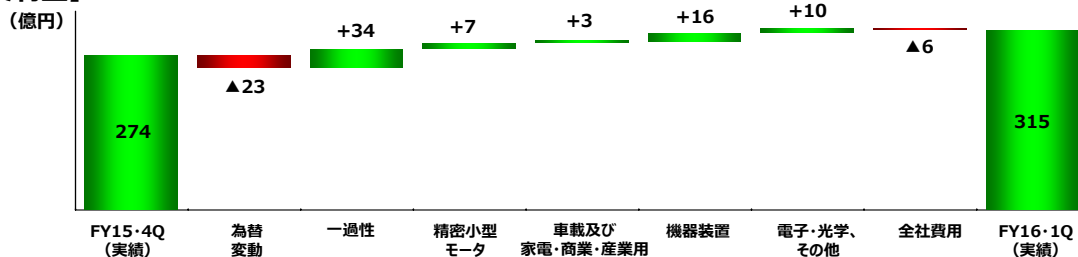
■16年度1Q業績の直前四半期比増減分析（IFRS適用）



【売上高】



【営業利益】



7

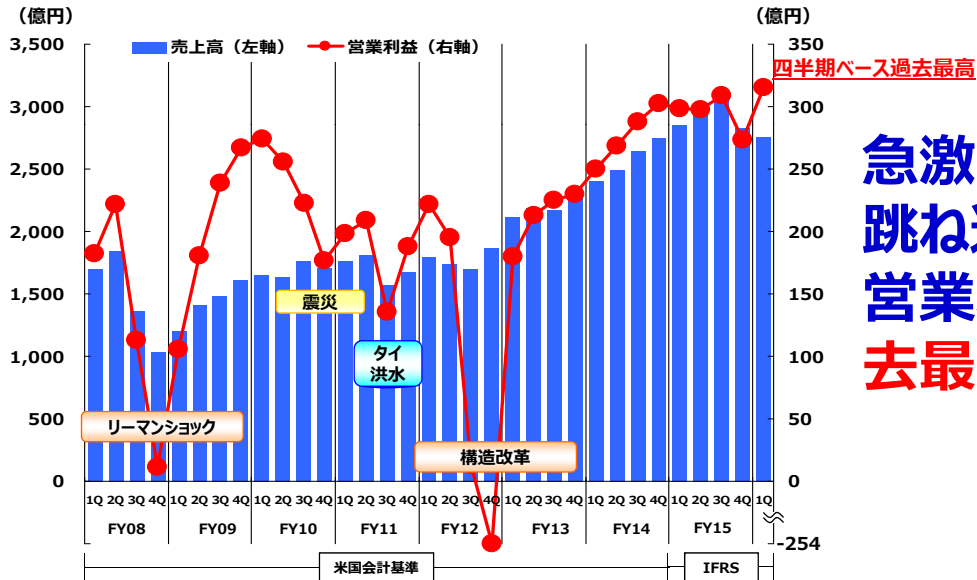
■2016年度業績予想（IFRS適用）



(百万円)	上期	下期	通期
売上高	600,000	650,000	1,250,000
営業利益	63,500	66,500	130,000
営業利益率	10.6%	10.2%	10.4%
税引前利益	63,500	66,500	130,000
純利益	48,000	50,000	98,000
一株利益 (円)	161.83	168.58	330.41
配当金 (円)	40.00	40.00	80.00
対米ドル為替レート	105円	105円	105円
対ユーロ為替レート	115円	115円	115円
	(2Q以降想定レート)		(2Q以降想定レート)

8

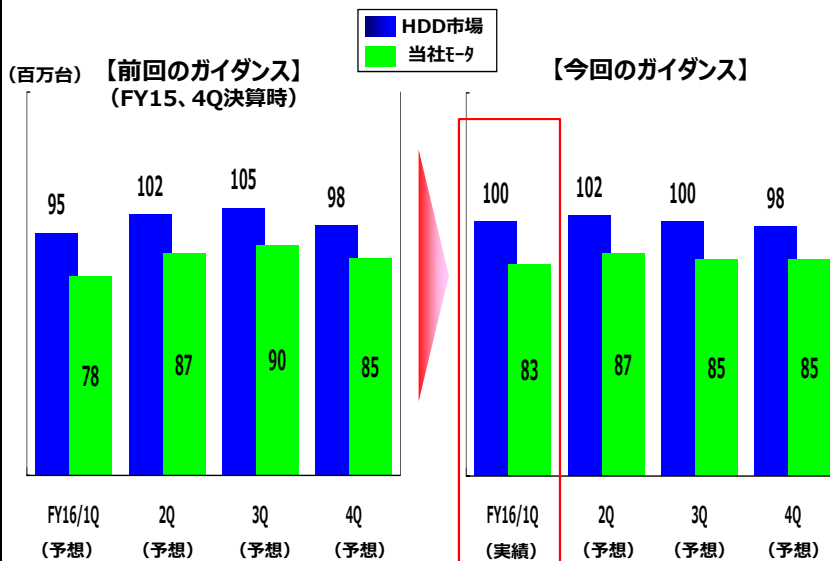
■ 四半期別の業績推移（連結売上高・営業利益）



急激な円高を
跳ね返し、1Q
営業利益は過
去最高を更新

9

■ HDD市場の短期トレンド



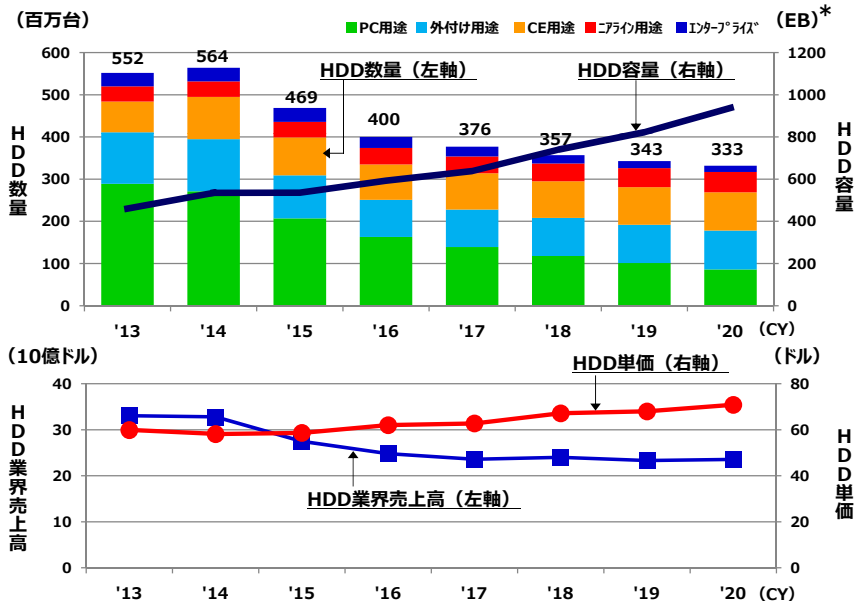
FY16/1Qの実績は
当初予想比若干の
上振れ
但し年間ベースでは当
初予想を据え置き

(HDD市場：400百万台/年
当社モータ：340百万台/年)

(各種資料より日本電産推定)

10

HDD市場の中長期トレンド予想



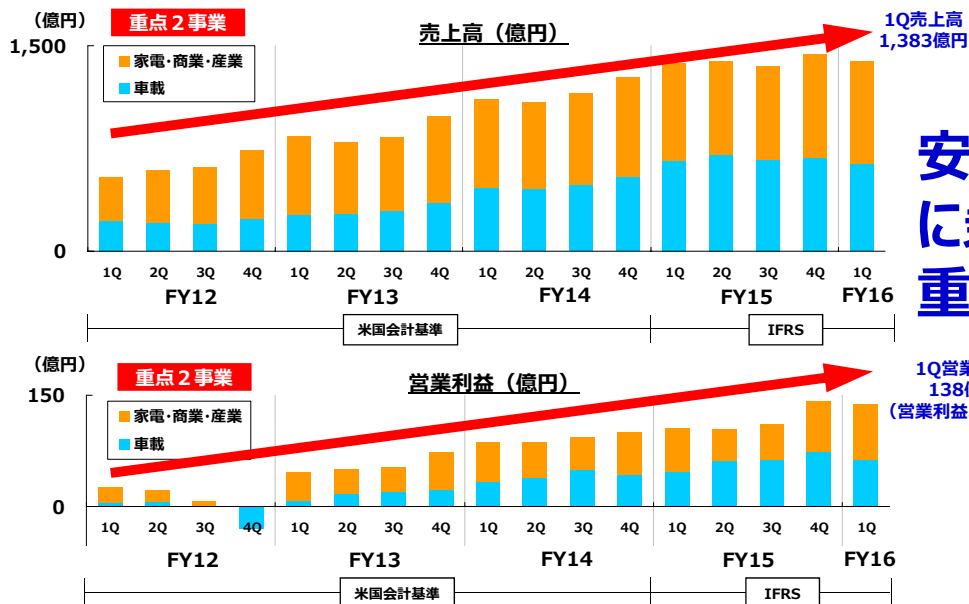
**HDD数量は漸減も、
HDD容量は増加の
トレンド**

*EB: 1クォーバイト = 10¹⁸バイト

**HDD業界売上高は
今後横ばいとなり、
HDD単価 (ドル建)
は漸増を予想**

(各種資料より日本電産推定) **11**

「車載及び家電・商業・産業用」四半期別業績推移



**安定成長軌道
に乗った
重点2事業**

12

■ 電動パワステ用モータの当社シェア推移

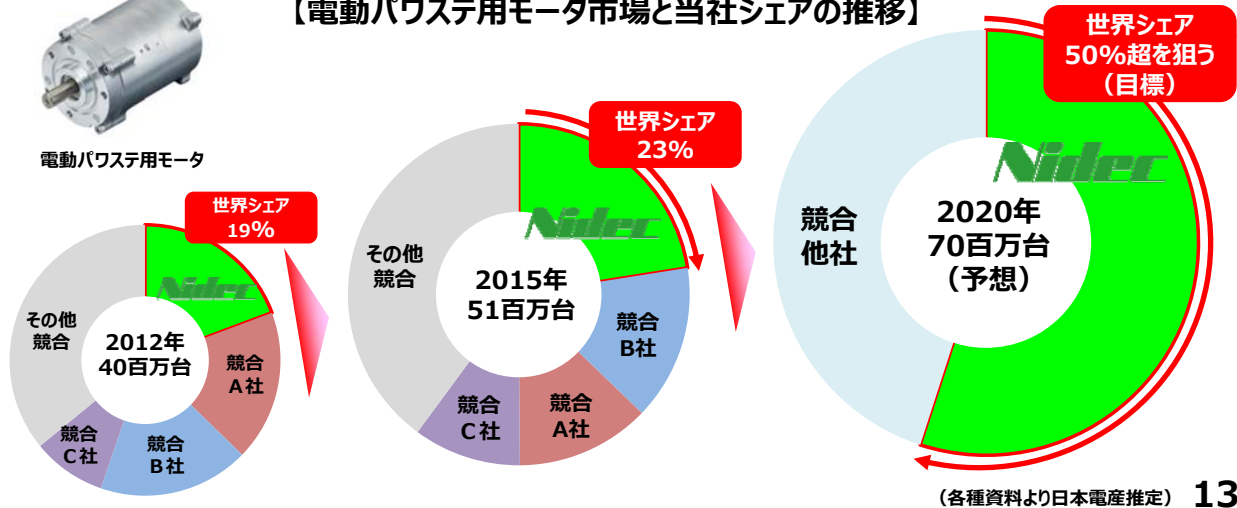


市場が着実に拡大する中、当社シェアも今後大幅に増加



電動パワステ用モータ

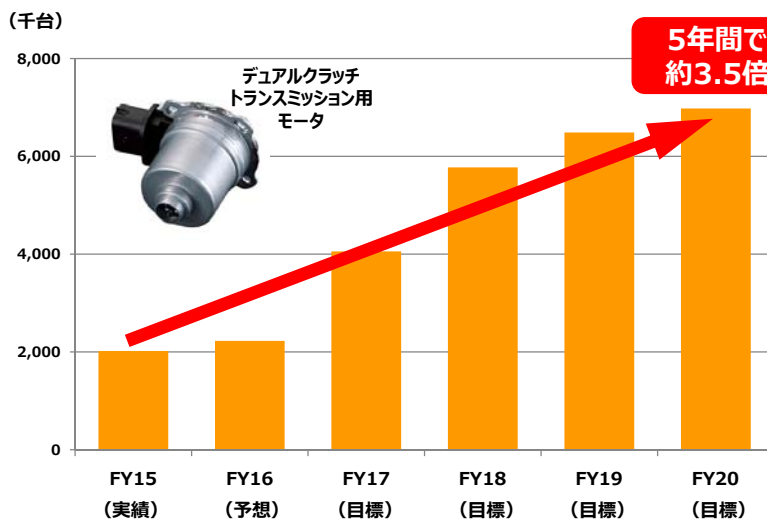
【電動パワステ用モータ市場と当社シェアの推移】



■ パワートレイン系の電動化が進展



デュアルクラッチトランスミッション用モータは17年度から拡大フェーズへ



小型化・高出力化の技術が認められ採用車種が拡大

■白物家電用の省エネ技術革新が本格化

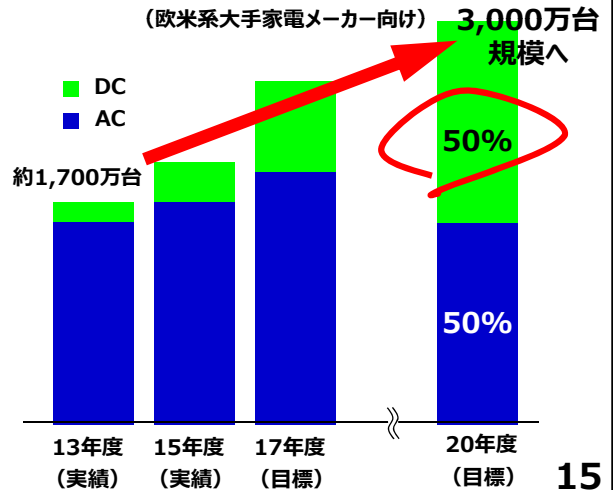


ウェット家電向けを中心に欧米市場でもブラシレスDC化が進展



【当社のウェット家電向けモータ出荷台数】

(欧米系大手家電メーカー向け)



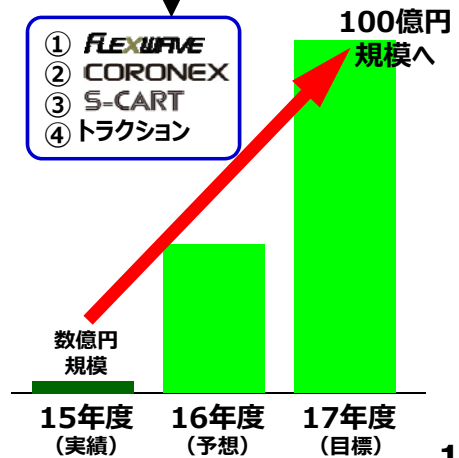
■日本電産シンポの“スリー新”戦略が着実に進展中



ロボット関連向け新製品の連打でビジネスを急拡大



【ロボット用途4製品群による売上高見通し】



■ M&Aは2案件を成就



イタリア E.C.E.S.r.l.の買収完了

現社名	E.C.E.S.r.l.
本社所在地	メツァアーニ (イタリア・バルマ県)
設立	1974年
主な事業内容	建設現場向け吊り上げ機の開発・製造・販売
売上高	€5.1百万 (2015年12月期)

※2016年5月20日に持分100%を取得



ルーマニア ANA IMEP S.A.の買収完了

現社名	Nidec Motor Corporation Romania
本社所在地	ピテシュ (ルーマニア)
設立	1967年
主な事業内容	洗濯機・乾燥機用モータの開発・製造・販売
売上高	€14.8百万 (2015年12月期)

※2016年5月31日に持分約94.8%を取得



ローコスト・カントリーにおける一大生産拠点とすることを企図

17



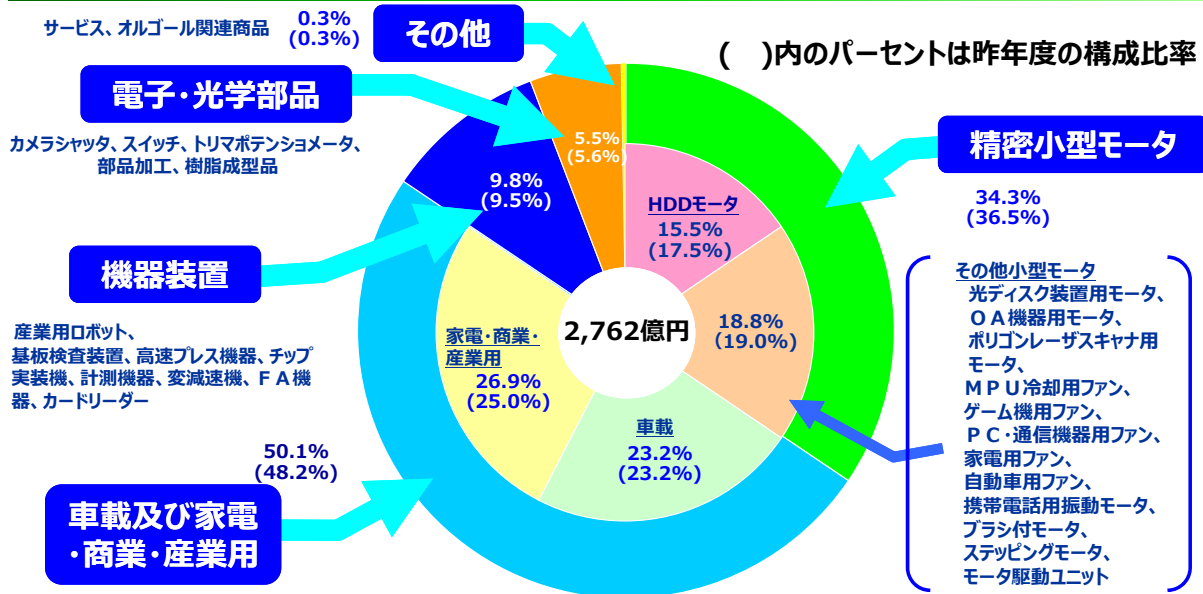
お問い合わせ先
 日本電産株式会社 CFO戦略部
 IR室
 Tel : 075-935-6140
 E-mail : ir@nidec.com

Nidec ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 All for dreams ロゴは、日本電産㈱の日本国における登録商標または米国およびその他の国の商標です。

18

業績推移・ 製品グループ別状況

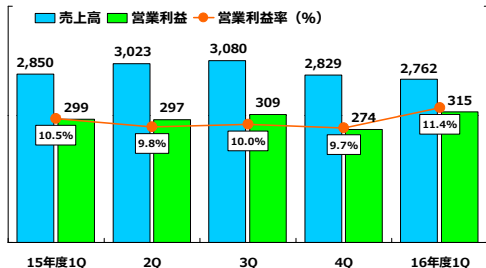
FY16/1Q製品グループ別売上構成 (IFRS適用)



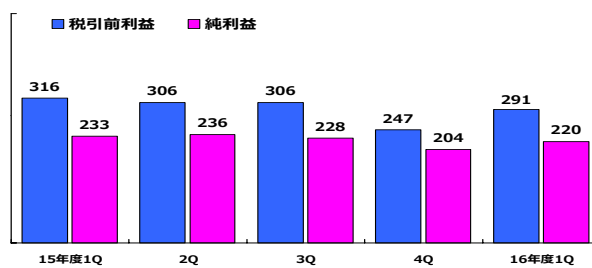
連結決算ハイライト



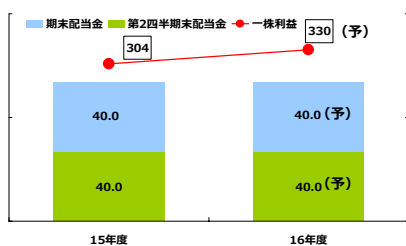
【売上高・営業利益の推移（億円）】



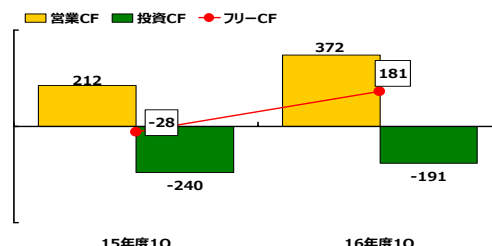
【税引前利益・純利益の推移（億円）】



【配当金の推移（円）】



【キャッシュフローの推移（億円）】

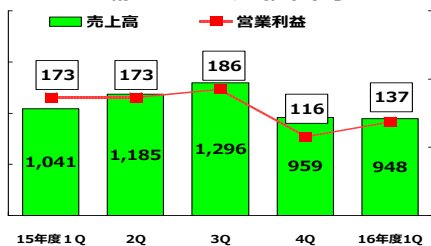


※上記数値は全てIFRSベースです。 21

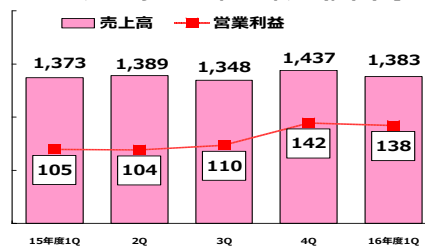
製品グループ別業績推移



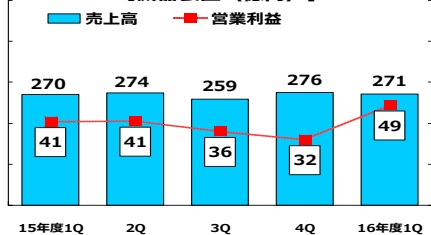
【精密小型モータ（億円）】



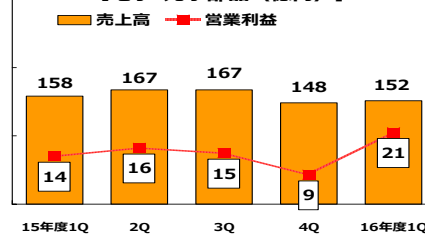
【車載及び家電・商業・産業用（億円）】



【機器装置（億円）】



【電子・光学部品（億円）】



※上記数値は全てIFRSベースです。 22

中期戦略目標

Vision2020

■ *Vision2020* : 中期戦略目標[※]

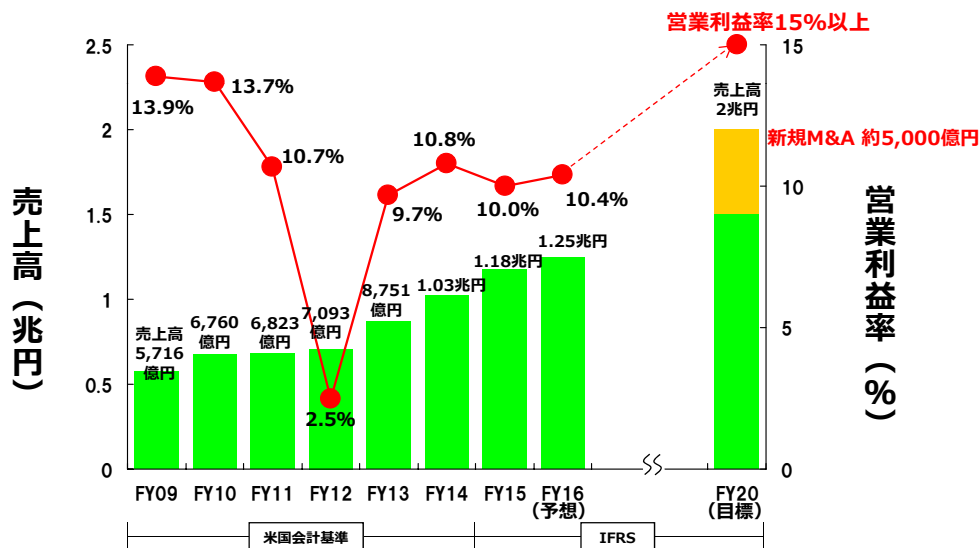
利益ある高成長の飽くなき追求

- ① 連結売上高目標 2兆円
(新規M&A 約5,000億円を含む)
- ② 内、車載売上高目標 7千億円～1兆円
- ③ 連結営業利益率目標 15%以上
- ④ ROE (株主資本利益率) 18%以上
(株主資本比率60%を前提目標)
- ⑤ グローバル5極経営管理体制の確立

Vision2020 : 売上高と営業利益率の目標



売上高成長（自律成長+M&A）と収益率の改善を両立させる

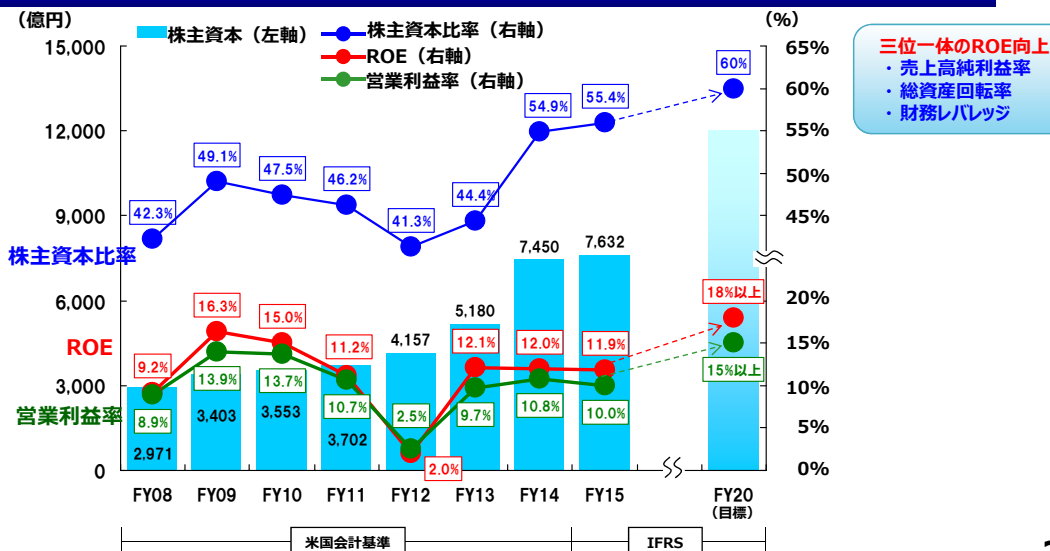


25

Vision2020 : 利益ある高成長と財務規律の両立



財務規律を維持・向上させながら 営業利益率15%/ROE18%を狙う



26

重点2事業に軸足を据えた成長を今後も加速



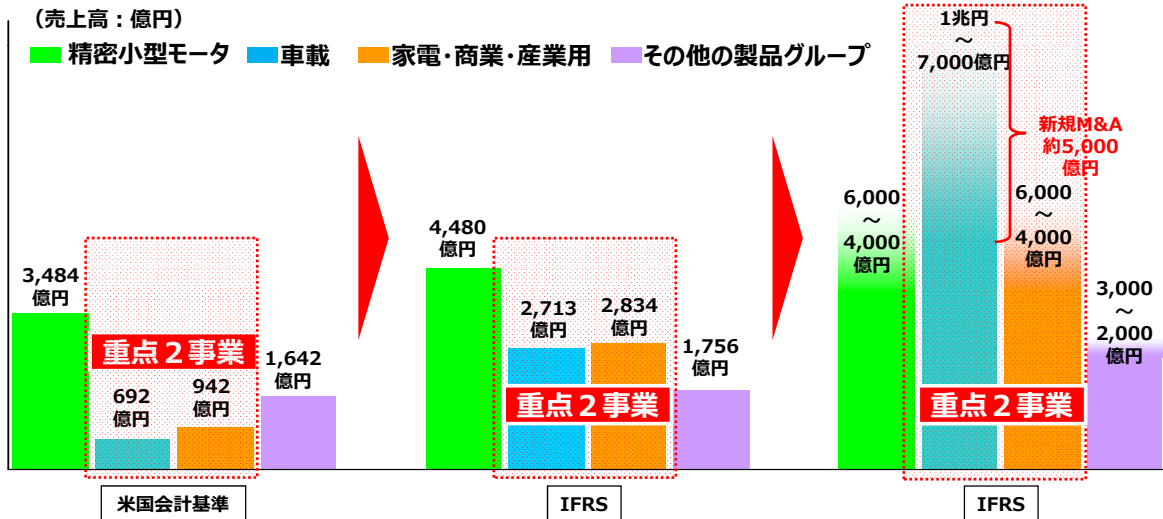
2010年度
売上高：6,760億円

2015年度
売上高：1兆1,783億円

2020年度
売上高：2兆円（目標）

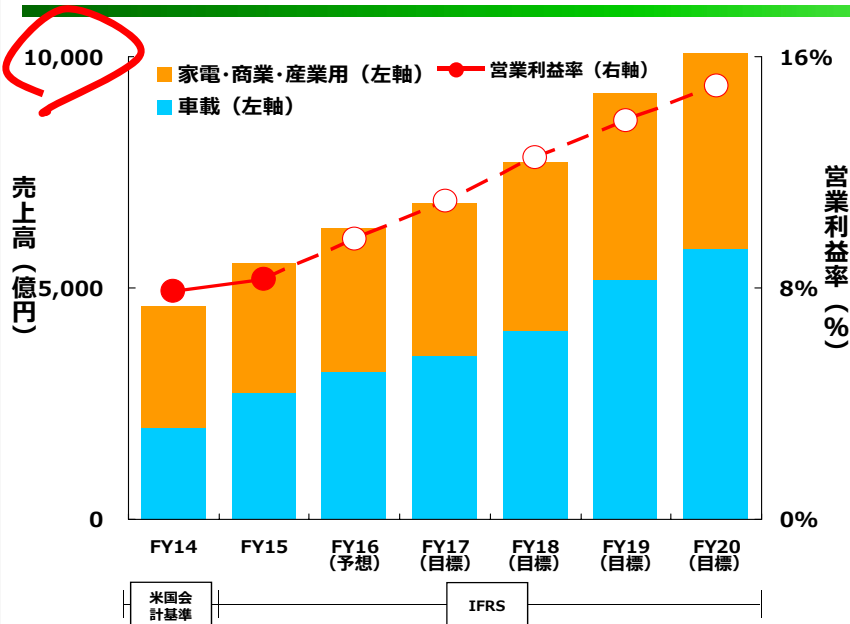
(売上高：億円)

■ 精密小型モータ ■ 車載 ■ 家電・商業・産業用 ■ その他の製品グループ



27

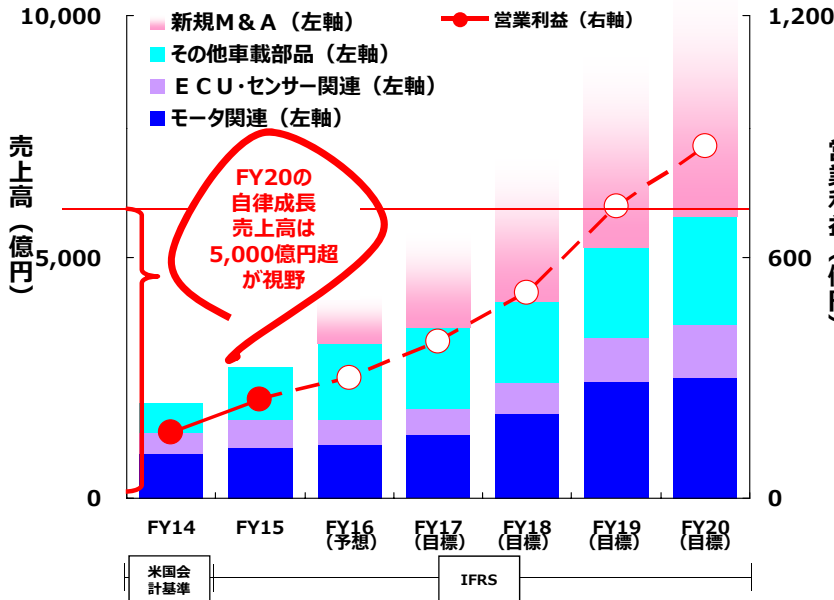
「車載及び家電・商業・産業用」の自律成長見通し



重点2事業は
自律成長のみで
売上高1兆円
が視野

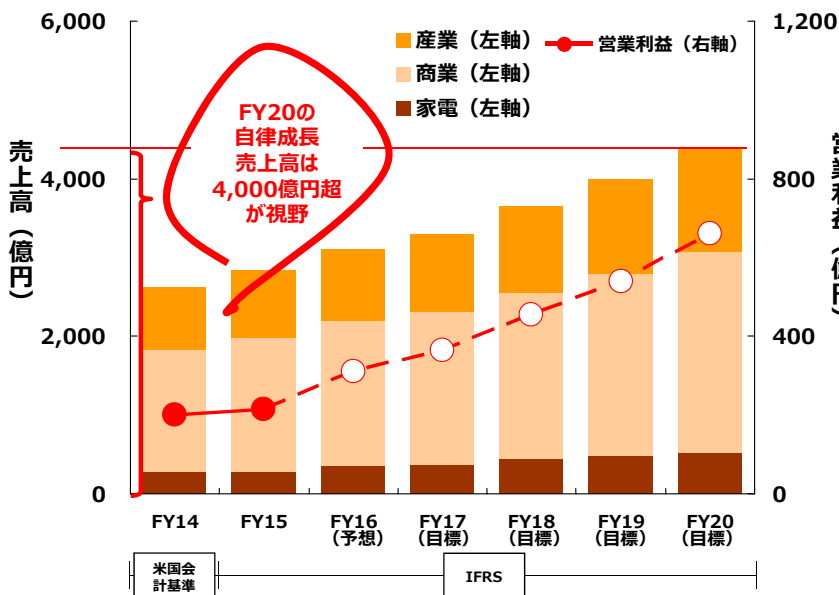
28

■車載の自律成長見通し



車載は当初想定を上回るペースで進捗

■家電・商業・産業用の自律成長見通し



家電・商業・産業用は当初想定に沿う着実な進捗